様式5

学校名　祁答院中学校　校長名　末留　健太郎

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価				学校関係者評価委員による評価(集約)			
			評定(数値平均)			対策・改善点	評定(数値平均)			主な意見
			段階	人数	平均		段階	人数	平均	
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	A B C D	 9 2	2.8	・　地域，保護者と接する機会が少なかった。 ・　保護者から建設的な意見が寄せられた。	A B C D	2 5	3.3	・学校だよりの発行・回覧で学校の様子がよく伝わる。
2	(1)	望ましい子供の姿（知・徳・体）に向かって数値的目標を設定し努力している。	A B C D	 7 4	2.6	・　具体的な数値の設定が難しい場合がある。 ・　様々な調査で生徒の実態が把握できた。	A B C D	2 5	3.3	・学校グラウンドデザインに数値目標が明記され，職員全体で実践している様子が分かる。
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	A B C D	3 8	3.3	・　授業に誠実で素直な態度がみられ，班活動に積極的にかかわる姿が見られた。	A B C D	3 4	3.4	・意欲的な授業態度の生徒が多く，好ましい。
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	A B C D	5 6	3.5	・　不登校生徒への対応が組織的にできた。 ・　職員が共通理解により全体で対応していると感じる。	A B C D	4 3	3.6	・来年度以降は不登校生徒ゼロを目指してほしい。
5	(3)	子供たちの安全（登下校時、自然災害時）について細心の注意を払っている。	A B C D	3 7 1	3.2	・　日頃から，職員の安全指導の意識が高い。 ・　バスや自転車通学の安全指導を繰り返し行うことができた。	A B C D	5 2	3.7	・日頃の登下校時も含め，交通安全指導は地域でも取り組みたい。
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	A B C D	 9 2	2.8	・　学級ＰＴＡも学年部としてのぞみ，ＰＴＡ活動や奉仕作業にも積極的に参加した。	A B C D	1 5 1	3.0	・地域の要望を吸い上げ，教育活動に反映させてほしい。
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	A B C D	 9 2	2.8	・　生徒数の減少で行き届かぬ所もある。資料・機器・用具等を整備や廃棄に全職員で取り組む必要を感じる。	A B C D	3 4	3.4	・花が絶えず咲き，望ましい学習環境だと考える。
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	A B C D	6 5	3.5	・　安全点検を定期的に実施し，できる部分は改修の努力をした。	A B C D	 5 1	2.8	・施設の老朽化への対応をお願いしたい。
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	A B C D	1 8 2	2.9	・　成績個票や各種の便りを定期的に発行することができた。	A B C D	2 5	3.3	・運動を苦手をする生徒の数を減らす取組を。
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	A B C D	 10 1	2.9	・　ＰＴＡ奉仕作業や学級レク等への参加協力が多かった。	A B C D	2 5	3.3	・コロナ禍も一段落したので，今後も多くの保護者・地域の支援を続けたい。

様式５

学　校　名
祁答院中学校

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約) 評定(数値平均)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約) 評定(数値平均)			主な意見
			段階	人数	平均		段階	人数	平均	
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	A		2.6	・　計画的に研修がなされ，前進しているなと感じる。 ・　職員間での色々な情報の共有ができた。	A	3	3.4	・小学校も統合されるので一層の連携を期待する。
			B	7			B	4		
			C	4			C			
			D				D			
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	A		2.7	・　多くの講師招聘による講演・講話で，生徒は多くの学びを得た。	A	2	3.3	
			B	8			B	5		
			C	3			C			
			D				D			
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	A	1	3.0	・　小中一貫教育や英検等の実施により，英語に興味関心を持つ生徒が増えてきた。	A	2	3.3	
			B	9			B	5		
			C	1			C			
			D				D			
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	A	3	3.1	・　あいさつはよくできていると，普段の学校生活で体感している。	A	4	4	・先手のあいさつが気持ちいい。
			B	6			B	3		
			C	2			C			
			D				D			
15	(8)	信頼される学校づくりのための取組はなされている。	A		3.0	・　様々な事象に，職員全員がそれぞれの立場で丁寧に対応できた。	A	3	3.4	・是非，祁答院中から不祥事が起きないよう指導してほしい。
			B	11			B	4		
			C				C			
			D				D			

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=１点として、学校教職員の評価を平均（小数第１位まで）

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=１点として、学校関係者評価委員の評価を平均（小数第１位まで）

＜学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策＞

・学校だよりの定期的な発行・回覧で学校の情報を発信できたが，学校ＨＰやブログの更新が滞ったので，次年度は計画的に更新していきたい。
・各種学校行事に地域の方々にも参加していただき，生徒がいきいきと活動する姿を見ていただくことができた。
・自転車通学生を含め，交通安全指導は今後も継続して実施し，交通事故ゼロをめざす。
・Ｒ６年度の地区研究公開に向け，保護者・地域の方々を巻き込んだ防災への意識付けを行っていきたい。
・町内４小学校の統合を見据え，より一層の小中一貫教育の研究・推進を図りたい。